



召命祈願の聖体礼拝

◆ 入堂・聖歌

(次の中から一つを選びます…「主」
そわがほまれ」賛96・「主のみ心
を」賛98・「両手をひろげて」賛
99・「ほめよ主の民」賛110・
「御手の中で」賛116)

◆ 顕示と献香

◆ 祈り

● 第一唱和 (詩編8)

司祭 神の名はあまねく世界に輝き、
その栄光は天にそびえる。

神よ、わたしたちの主よ、
あなたの名はあまねく世界に輝き、
その栄光は天にそびえる。

幼な子と乳飲み子は賛美を歌う。
あなたははむかう者、逆らう者をしずめるため、
敵に備えてとりでを築かれた。

あなたの手で造られた大空を仰ぎ、
月と星をながめて思う。

人とは何者か、なぜ、人に心を留められるのか。
なぜ、人の子を顧みられるのか。

あなたは人を神に近いものとし、
栄えと誉れの冠を授け、
造られたものを治めさせ、
すべてをその足もとに置かれた。
羊も牛もことごとく、
野のけもの、空の鳥、潮路を泳ぐさかなの群れも。

神よ、わたしたちの主よ、
あなたの名はあまねく世界に輝く。

栄光は父と子と聖霊に。

はじめのように 今も いつも 世々に。アーメン。

● 第二唱和 (詩編 139)

司祭 神よ、わたしを心にかけて、
わたしのすべてを知ってください。

あなたは わたしのからだを造り、
母の胎内で わたしを形造られた。
わたしを造られた あなたのは不思議。
わたしは心から その偉大なわざをたたえる。

わたしがひそかに造られ、
母の胎内に生き始めた時から、←

わたしの骨はあなたに数えられていた。
あなたの目は わたしの行ないに注がれ、
わたしのすべては あなたの書にしるさされている。
生涯を歩み始める前に
わたしの日々は定められていた。

神よ、あなたの思いはきわめがたく、
そのすべてを知ることにはできない。
あなたのはからいは限りなく
生涯、わたしはその中に生きる。

神よ、わたしを心にかけて、
わたしのすべてを知ってください。
わたしを調べ、悩みを知ってください。
悪への道を歩まぬように見守り、
正しい道に導いてください。

栄光は父と子と聖霊に。
はじめのように 今も いつも 世々に。アーメン。

● 第三唱和 (エフェソ1・3・10)

司祭 時が満ちれば、すべてのものは
キリストのうちに集められる。

わたしたちの主イエス・キリストの
父である神をほめたたえよう。
神はキリストによって、わたしたちを
天にあるすべての祝福で満たしてください。

天地の造られる前から
キリストのうちに わたしたちを選び、
神の前に清く汚れのない者としてくださった。
わたしたちをイエス・キリストによって
ご自分の子にしようと、
神は愛のうちに初めから定めておられた。

ひとり子によってわたしたちに恵みを与え、
わたしたちは その恵みをたたえる。
わたしたちはひとり子の血によって、あがなわれ、
神の豊かな恵みによって罪のゆるしを受けた。

神は恵みを わたしたちの上にあふれさせ、
英知をもって み旨の神秘を示してください。
時が満ちればこのみ旨は実現され、
天と地にあるすべてのものが
キリストのうちに集められる。

栄光は父と子と聖霊に。

はじめのように 今も いつも 世々に。アーメン。

◆ 神の言葉 (イザ 49・1、6)

島々よ、わたしに聞け／遠い国々よ、耳を傾けよ。
主は母の胎にあるわたしを呼び／母の腹にあるわたしの名を呼ばれた。わたしの口を鋭い剣として御手の陰に置き／わたしを尖らせた矢として矢筒の中に隠してわたしに言われた／あなたはわたしの僕、イスラエル／あなたによってわたしの輝きは現れる、と。わたしは思った／わたしはいたずらに骨折り／うつろに、空しく、力を使い果たした、と。しかし、わたしを裁いてくださるのは主であり／働きに報いてくださるのもわたしの神である。主の御目にわたしは重んじられている。わたしの神こそ、わたしの力。今や、主は言われる。ヤコブを御もとに立ち帰らせ／イスラエルを集めるために／母の胎にあったわたしを／御自分の僕として形づくられた主はこう言われる。わたしはあなたを僕として／ヤコブの諸部族を立ち上がらせ／イスラエルの残りの者を連れ帰らせる。だがそれにもまして／わたしはあなたを国々の光とし／わたしの救いを地の果てまで、もたらす者とする。

◆ 沈黙の祈り

◆ 聖歌

(次の中から一つを選びます…栄光から栄光へと) 賛111・「御手の中で」賛116・「わが心たたえよ主を」賛147・「歌え主に感謝」賛148・「すべての人よ」賛149)

◆ 神のいつくしみへの祈りの花束

司祭

慈しみ深い父である神に向かつて、キリストに従う 召し出しを若い世代に与え、福音を宣教し、教会に奉仕する人々を増やしてくださいように祈りましょう。

使徒信条

先 天地の創造主、

一同

全能の父である神を信じます。父のひとり子、わたしたちの主イエス・キリストを信じます。主は聖霊によってやどり、おとめマリヤから生まれ、ポンティオ・ピラトのもとで苦しみを受け、十字架につけられて死に、葬られ、陰府(よみ)に下り、三日目に死者のうちから復活し、天に昇って、全能の父である神の右の座に着き、生者(せいしゃ)と死者を裁くために来られます。聖霊を信じ、聖なる普遍の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだの復活、永遠のいのちを信じます。アーメン。

主の祈り

先

天におられるわたしたちの父よ、み名が聖とされますように。み国が来ますように。みこころが天に行われるとおり地にも行われますように。

一同 わたしたちの日ごとの糧を 今日もお与えください。わたしたちの罪をおゆるしくください。わたしたちも人をゆるします。わたしたちを誘惑におちいらせず、悪からお救いください。アーメン

アヴェ・マリアの祈り

先 アヴェ、マリア、恵みに満ちた方、

主はあなたとともにおられます。

あなたは女のうちに祝福され、

ご胎内の御子イエスも祝福されています。

一同 神の母聖マリア、わたしたち罪びとのために、今も、死を迎える時も、お祈りください。アーメン。

司祭

すべての人々が神の呼びかけに心を開き、毎日の生活や仕事の中で、応えていくことができますように。

先 永遠の父よ、私たちと全世界の罪の赦しのために、

一同 あなたの最愛の子、私たちの主、イエス・キリストのおん体とおん血、ご靈魂と神性をあなたにおささげいたします。

先 イエスの苦しいご受難によって、

一同 私たちと全世界にいつくしみを注いでください。

(10回)



司祭

司祭・修道者・信徒とそれぞれの奉仕の道を模索している人々が、神の呼びかけを深く受けとめ、勇気をもって応えることができますように。

先 永遠の父よ、私たちと全世界の罪の赦しのために、

一同 あなたの最愛の子、私たちの主、イエス・キリストのおん体とおん血、ご靈魂と神性をあなたにおささげいたします。

先 イエスの苦しいご受難によって、

一同 私たちと全世界にいつくしみを注いでください。

(10回)

司祭 司祭や修道者を目指している人々を力づけてください。主の招きに応えて、神と人々に仕える歩みを深めていくことができますように。

先 永遠の父よ、私たちと全世界の罪の赦しのために、

一同 あなたの最愛の子、私たちの主、イエス・キリストのおん体とおん血、ご霊魂と神性を

あなたにおささげいたします。

先 イエスの苦しいご受難によって、

一同 私たちと全世界にいつくしみを注いでください。

(10回)

司祭 神の言葉に養われ、それぞれの使命に遣わされている私たちの中から、司祭・修道者を志す人々が

数多く育っていきますように。

先 永遠の父よ、私たちと全世界の罪の赦しのために、

一同 あなたの最愛の子、私たちの主、イエス・キリストのおん体とおん血、ご霊魂と神性を

あなたにおささげいたします。

先 イエスの苦しいご受難によって、

一同 私たちと全世界にいつくしみを注いでください。

(10回)

司祭 司祭や修道者を志す人々の養成にたずさわっている担当者たちは、善き牧者であるキリストに見做って彼らを正しく導き、その召命を私たち皆で支えていくことができますように。

先 永遠の父よ、私たちと全世界の罪の赦しのために、

一同 あなたの最愛の子、私たちの主、イエス・キリストのおん体とおん血、ご霊魂と神性を

あなたにおささげいたします。

先 イエスの苦しいご受難によって、

一同 私たちと全世界にいつくしみを注いでください。

(10回)

先 聖なる神、聖なる全能の神、聖なる永遠の神よ、

一同 私たちと全世界を憐れんでください。

(3回)

◆ 沈黙の祈り

◆ 司祭と修道者の召命のための祈り

司祭 神の御子、

一同 あらゆる時代の人びとと、

全地に広がるすべての人に、

御父から遣わされた御子よ！

あなたの母であり、私たちの母である
マリアを通してあなたに嘆願します、教会において、
み国のために献身する人たちの召命が
無くなることはありませんように。

人類の唯一の救い主であるイエスよ！

司祭職、奉獻生活、宣教への招きに「はい」と

こたえた兄弟・姉妹のために祈ります。

どうか、彼らの存在が日々新たにされ、

生ける福音となりますように。

慈しみ深い主、聖なる主よ、み国の刈り入れに、

新しい働き人をたえず送り続けてください。

この時代にあなたに従うようにと

招かれる人たちを助けてください。

彼らが、あなたの民とすべての人の善のために

お委ねになる素晴らしい使命に、

あなたのみ顔を仰ぎつつ、

喜んでこたえることができますように。

神なる主、あなたは御父と聖霊とともに、

世々に生き支配しておられます。アーメン。

(教皇ヨハネ・パウロ二世)

◆ 賛美

- 聖歌（「ひせきにこもりて」賛90）

- 献香

● 祝福前の祈り

司祭 聖体の秘跡のうちに御父と聖霊と共におられる

主イエス、

一同 あなたを礼拝します。

司祭 マリアの胎内で人となられた主イエス、

一同 あなたを礼拝します。

司祭 御父のみ旨をことごとく成し遂げられた主

イエス、

一同 あなたを賛美します。

司祭 聖体祭儀において私たちを御父に捧げてくださ

る主イエス、

一同 あなたを賛美します。

司祭 「いつもあなた方と共にいる」と言われた主

イエス、

一同 あなたに感謝します。

司祭 最後の晩餐で聖体を制定された主イエス、

一同 あなたに感謝します。

司祭 平和の挨拶をするよう弟子たちを派遣された主

イエス、

一同 あなたに従います。

司祭 「私の記念としてこれを行いなさい」と命じら

れた主イエス、

一同 あなたに従います。

● 祈願

司祭 神よ、あなたは天からのパンをふらして、

民に与えられました。

一同 わたしたちの心を喜びで満たしてくださいました。

司祭 祈りましょう。

恵み豊かな神よ、

御子キリストは、その死と復活を記念する

とうとう秘跡を教会に残してくださいました。

主のからだを受け、

救いの力にあずかるわたしたちが、

主の死を告げ知らせることができますように。

わたしたちの主イエス・キリストによって。

一同 アーメン。

● ご聖体による祝福

(参加者が頭をさげて十字架の徴をします。)

● 聖歌

(次の中から一つを選びます…「主よあなたの道を」 賛104・「主と共に」 賛108・「主は水辺に立った」 賛115)

